



2017年11月14日

東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19階
株式会社エボラブルアジア
代表取締役社長 吉村 英毅

I R 情 報

国際財務報告基準（IFRS）の任意適用に関するお知らせ

One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、平成 29 年 11 月 14 日開催の取締役会におきまして、平成 30 年 9 月期期末決算より連結財務諸表及び連結計算書類について、従来の日本基準に替えて国際会計基準（以下、IFRS）を適用することを決議しましたのでお知らせいたします。

当社は、IFRS への導入によって、(1) グローバル展開を加速させるためにグループ経営管理の基盤強化、(2) 資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上、といった要因を通じた企業価値拡大を目指します。

会計基準の変更に伴う主な業績影響として、IFRS においては、M&A の結果生じたのれんが償却対象外(顧客資産などの無形資産は償却対象)となることで、日本基準と比較してのれん償却費用が減少します。また、投資先の株式の公正価値評価により、評価損益が計上され、日本基準と比較して、より厳密な効果測定による投資事業の評価がなされます。これらの結果、平成 29 年 9 月期の利益水準は日本基準と比べて増加することを想定しています。

IFRS 任意適用に向けた開示スケジュールとしては、IFRS による連結財務諸表の開示の時期を、平成 30 年 9 月期通期決算発表からと予定しています。これに伴い、本日公表している平成 30 年 9 月期の連結業績予想は、IFRS で開示しております。

なお、平成 30 年 9 月期四半期決算に関しても、早期にこれまでの日本基準での開示から IFRS による開示に切り替えていく予定ですが、具体的な時期につきましては、条件が整い次第、速やかに開示いたします。

【株式会社エボラブルアジア】

本社：東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19階

社名：株式会社エボラブルアジア

代表者：代表取締役社長 吉村 英毅

資本金：1,031,127 千円（払込資本 1,867,255 千円）

URL：<http://www.evolableasia.com/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮

TEL：03-3431-6191 FAX：03-3431-6192

Mail：info@evolableasia.com



EVOLABLE ASIA

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ : <https://www.airtrip.jp/>
エアトリ 海外航空券 : <https://overseas.airtrip.jp>
エアトリ 海外ホテル : <https://overseashotel.airtrip.jp/>
総合旅行販売サイト TRIP STAR : <http://japanflight.tripstar.co.jp/>
国内航空券予約サイト 空旅.com : <http://www.soratabi.com/>
ビジネストラベルマネジメント (BTM) 事業 : http://www.evolableasia.com/service/online_travel/btm/
IT オフショア開発事業 : <http://offshore.evolableasia.com/>
【当社 IR サイト】 : <http://www.evolableasia.com/ir/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮

TEL : 03-3431-6191 FAX : 03-3431-6192

Mail : info@evolableasia.com